

2024 年活動報告(1 月～12 月)

【法人の管理】

- 総会・理事会 2024 年 12 月 25 日
- 会計監査 2025 年 2 月 26 日
- 決算理事会 2025 年 3 月 13 日(予定)

【啓 発】

世界結核デー

・記者発表(3 月 21 日、厚労記者クラブ)

- 1) 森 亨:世界と日本の結核の状況
- 2) 加藤誠也(本法人理事、結核研究所長):日本の外国出生結核患者の現状と対策の在り方
- 3) 永田容子(結核研究所対策部副部長):外国人結核相談事業について
- 4) 厚労省:コメント

・ストップ結核パートナーシップ関西 第11回ワークショップ:2023年3月 25日(土)

Zoomを使ったWeb配信セミナー(講演 森 亨:日本の結核対策のこれまでを踏まえて展望)

結核・呼吸器感染症予防週間

・記者発表:8 月 29 日、結核登録者情報調査年報集計結果を中心に

- 1) 加藤誠也(結核研究所所長、本法人理事):結核登録者情報調査年報集計のポイント
- 2) 森 亨(本法人代表理事):世界の結核の状況 -国連総会結核ハイレベル会合-
- 3) 江副聡(厚生労働省感染症対策課長):コメント

ストップ結核推進世界国会議員連盟(Global Caucus)アジア太平洋会議

11 月 12-13 日、於インドネシア・バリ

日本の議連からは折からの国政選挙のため出席はなし、代わりに加藤結核研究所長(本法人理事)が関係者会合に出席。

【開発】

耐性結核新薬開発基金(MDR-TB 基金)による研究開発の支援

日本の企業が開発した新規結核菌検出法TB-LAMPの評価をネパールの現地で行う。症状を有し自ら受診する外来患者群、症状を有する者に対して喀痰検査を行う積極的患者発見対象群、症状のない者に対してX線検査を行う群、の3群を対象に比較した。対象の3群すべてにおいてTB-LAMPが顕微鏡検査より感度が高いことが示された。